

ネットパトロールだより

平成25年11月1日

相模原市立総合学習センター

<学習情報班>



オンラインゲームとの上手なつきあい方



スマートフォンや携帯電話でゲームばかりする我が子にイライラ…。こんな経験を持つ保護者は多いのではないのでしょうか？携帯電話やスマートフォン、携帯型ゲーム機にも通信機能が備わっていて、インターネットを通じて遊ぶオンラインゲームが子どもに身近な存在になっています。オンラインゲームは、従来のゲームでよくあるボスキャラを倒したらクリアなどのゴールがなく、ゲームに参加するユーザーが多くいる限り終わらないのが特徴です。ネットパトロールだより47号で取り上げたネット依存の原因にもなりかねないオンラインゲーム。子どもが適切なつきあい方をするために保護者がどう関わればいいのか、そのポイントについて紹介します。

1. ゲームをする際のルールを決める。

→子どもとよく話し合い、子ども自身にも考えさせていくことが大切です。その話し合いの中で保護者としての願いや思いも伝えていき、子どもも納得した上で「1日1時間以内」や「夜の10時以降はオンラインゲームをしない」などのルールを決めていきましょう。

2. ルールを守らなかったら、何度でも確認する。

→ルールを決めて、最初は守っていたのにだんだんとなし崩しになってしまう、という経験もあると思いますが、守れないことを想定しておくことも必要です。守れなかったらその都度ルールと保護者の願いを伝え、毅然とした態度で粘り強く対応しましょう。

3. ゲーム以外に興味を持てることを見つけさせる。

→部活動や趣味などゲームの他に熱中できるものがあると、「朝練習があるので、夜遅くまでゲームをするのはやめよう」というように自制するものです。生活に支障が出るまでゲームにのめり込んでしまうのは、自分の居場所がゲームにしかないというサインを発していることも考えられますので、意図的に子どもに話しかけるなどして、変わった様子がないか注意深く見守ることが大切です。

今月のネットパトロール状況

学校裏サイト

(9/25現在：556サイト、前月比-1)

- パスワード・会員登録が必要 207件
- 個人情報の掲載 22件
- 誹謗中傷の書き込み 4件
- 不適切な内容の書き込み 30件

問題のあるプロフィールサイト(プロフ)

(9/25現在：1479サイト、前月比+245)

- パスワード・会員登録が必要 978件
- 個人情報の掲載 432件
- 誹謗中傷の書き込み 3件
- 不適切な内容の書き込み 90件

☆☆☆ネットパトロールから気になること☆☆☆

ネットパトロールを行っている、プロフィールサイトとして見つかる新しいアカウントのほとんどはTwitterです。(Lineは非公開なので発見することはできません。)アカウント作成は中学生が中心ですが、それぞれのSNSの特徴を中学生はよく知っていて、複数のSNSをコミュニケーションの取り方によって使い方を分けているようです。大勢でコミュニケーションをとりたい場合には、Twitterでインターネット上に公開してツイート(Twitterにおける140文字以内の投稿のこと。)してもらい、少人数でコミュニケーションをとりたい場合は、特定の相手にしか見ることができない設定を簡単にすることができるLineを使うのが主な使い方ようです。

正しい使い方をしていけば問題はないのですが、ネットパトロールを行っている中でトラブルが心配な使い方もあります。ここでは2つの例をあげたいと思います。

- ①Twitterに誹謗中傷と思われるような書き込みがあり、そのあと「ここからはLineでやろう」というようにしてその後はLineでやりとりをしている場合があります。
- ②Lineはメールした相手がいつ読んだのか送信元に知らせる「既読」通知機能があります。Lineでメールを送り、既読のメッセージが届いているのに、返信がない相手のことを「むかついた」とTwitterに書き込んでいる場合があります。

TwitterやLineなどのSNSはとても便利なコミュニケーションツールであることは確かですが、使い方によっては大きなトラブルに発展してしまう危険があるツールであるということを、保護者は子どもに理解させることが大切です。日頃の会話の中で、子どもがどのSNSを利用し、どのような使い方をしているかなどを話題にし、利用状況を把握することもトラブルを防ぐ重要なポイントです。

●保護者向けの研修会に講師として指導主事を派遣しています。

●学校裏サイトに関する相談も随時受け付けています。

連絡先：相模原市立総合学習センター学習情報班 Tel. 042-754-2577

